



2024年3月9日(土) 2023年度第四回

「医療通訳ボランティア育成講座」開催

上越市の委託を受け
上越国際交流協会では
病院や患者さんからの要請で
医療通訳ボランティアを
派遣しています

5言語 18人の登録通訳者等が参加しました

第四回講座内容

医療通訳倫理Ⅳ：行動規範3「忠実性・正確性」

2型糖尿病を例に、医師の「した方が良いです」について検討しました。

感染症と学校保健法：講師変更により倉辻忠俊医師から、学びました。
現在、市内ではインフルエンザ、コロナ、ノロ、アデノウィルスの流行が見られ、タイムリーな学びでした。

2024年度初回は2024年6月15日(土) 10:00-12:00 市民プラザの予定
「医療通訳倫理」・「外科Ⅱ」

受講者の感想 (原文のまま)

「医療通訳倫理Ⅳ」

「した方が良い」には2種類ある。
・「一般的な勧め」と
・「しないと～になる(だからしなさい)」を含む表現。
各国語の翻訳を比べることで、この広がりが見え、訳し分けを理解することができた。

「感染症と学校保健」

感染症の対応は難しいです。特に学校生活の内の感染症を、とても助かりました。

